



株式会社アップルツリー、LED業界に先駆け、製品ライフサイクル全体の カーボンフットプリント（CFP）算定を実施し、報告書を公開 ～建築物LCA制度化に先駆け、LED製品のライフサイクルCFP算定を実施し公開～

『「新しいあたりまえ」で、新しい世界を創るFORVAL』を理念に掲げ、ESG経営を可視化伴走型で支援する「企業ドクター（次世代経営コンサルタント）集団」の株式会社フォーバル（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：中島 将典、以下「フォーバル」）の連結子会社である株式会社アップルツリー（本社：東京都大田区、代表取締役社長：南谷 幸男、以下「アップルツリー」）は、LED業界内で先駆けて、リユース対応直管型LED照明「REShine（リシャイン）」を対象に、製品ライフサイクル全体（Cradle to Grave）におけるカーボンフットプリント（CFP）算定を実施し、報告書を公開しました。



算定実施の背景

国土交通省では2028年度より建築物LCAの報告制度を法令化し、ライフサイクルカーボン算定を義務化としていく方向で検討を進めており、関連業界団体も様々な形でルール形成への対応を迫られています。このような世の中の動向に先駆けて、アップルツリーは、国産LED照明を製造するカーボンフリー工場にて、製造から廃棄に至るまで環境負荷低減に取り組んでいます。本算定は、製品の環境価値を定量的に示し、グリーン製品の選択機会拡大につなげることを目的としています。

■算定の目的

- ・製品ライフサイクル全体におけるCO₂排出量を定量的に把握
- ・リユース設計による環境負荷低減効果の可視化
- ・環境配慮型製品としての信頼性・透明性の向上

■対象製品

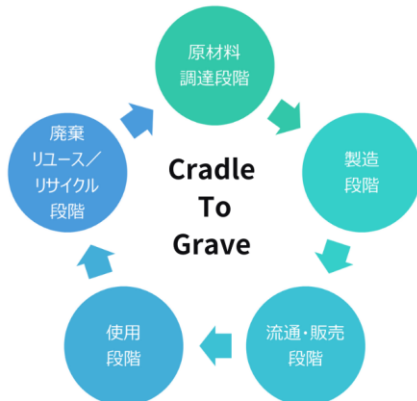
リユース対応直管型LED照明「REShine」シリーズ

- ・FSLM40NSH542-ACV15
- ・FSLM40NSH542-ACV15（リユース品）
- ・FSLE40N10W
- ・FSLE40N10W（リユース品）

■算定範囲・条件（概要）

- ・算定範囲：原材料調達～廃棄・リユース／リサイクル（Cradle to Grave）
- ・算定単位：製品1本あたり
- ・算定期間：2024年4月～2025年3月
- ・参照基準：- カーボンフットプリントガイドライン（経産省・環境省）-ISO 14040 / ISO 14044

原材料調達、製造、流通・販売、
使用・維持管理、廃棄・リユース・リサイクルまで、
すべてのライフサイクル



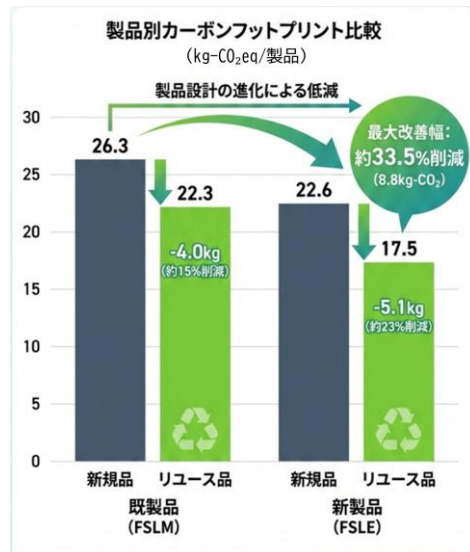
■カーボンフットプリント算定報告書

[2c0d3b3147d357fd49a0bf2af5b5910e.pdf](#)

■算定結果のポイント

- ・「RESHine」は構成部品の約84%がリユース可能
- ・リユース品では、原材料調達段階のCO₂排出量を大幅に削減
- ・新製品（FSLE）は設計改善により、使用段階を含むライフサイクル全体で排出量を低減

製品設計とリユースの両面から、環境負荷低減を実現しています。



株式会社アップルツリーについて

アップルツリーは、太陽光発電システムやLED照明等、産業事業者向けの電力など、ハード・ソフトの両面から再生可能エネルギーのインフラ普及を目指すと共に、様々な環境対策に取り組む事業者様の支援をし、利益に貢献することで、日本ひいては世界の環境課題の解決に貢献してまいります。

■会社概要

社名：株式会社アップルツリー

代表：代表取締役社長 南谷 幸男

設立：2010年（平成22年）5月27日

所在地：東京都大田区平和島4-1-23 JSプログレビル5F

URL：<https://appletree-ws.co.jp/>

株式会社フォーバルについて

ESG経営を可視化伴走型で支援する「企業ドクター（次世代経営コンサルタント）集団」であるフォーバル（資本金：41億 50百万円、【証券コード：8275】）は、中小・小規模企業を対象に「情報通信」「海外」「環境」「人材・教育」「起業・事業承継」の5分野に特化したコンサルティングサービスをコアビジネスとしています。

政府が掲げる4つの原動力「グリーン」「デジタル」「活力ある地方創り」「少子化対策」に則り、自治体・民間企業・教育機関・金融機関と連携しながら日本全国でDX・GX人材を育て、その人材が地元経済を活性化させるという好循環によって永続的な地方創生の実現を目指す「F-Japan」構想を推進するとともに、近年ますます注目される人的資本をはじめとしたESG経営の可視化伴走支援に取り組んでいます。

■会社概要

社名：株式会社フォーバル

代表：代表取締役社長 中島 將典

設立：1980年（昭和55年）9月18日

所在地：東京都渋谷区神宮前五丁目52番2号青山オーバルビル14階

URL：<https://www.forval.co.jp>

【本件に関する報道関係のお問合せ先】

フォーバルPR事務局（株式会社アンティル内）

TEL：03-6821-7863 FAX：03-6685-5265 MAIL：forval_pr@vectorinc.co.jp